

6. 継続的な活動に向けてのサポート体制

災害教訓伝承は単年度で終わりではなく、次年度以降も引き続き実施していくことが大切である。その際に、今年後実施したようなイベントをどのように継続させていくのか、その実施主体とサポート体制について以下にまとめるので、積極的な活用をお願いしたい。

①現場見学会 ※事務所＝天竜川上流河川事務所

内容	激特事業などの現場見学会の開催 (平成 20 年度の実施回数 18 回)
体制	主催 事務所 ← 申し込み → 参加者 HP で募集 → ・現場での説明 ・資料の提供

②伝承授業

内容	伝承授業の実施 (平成 20 年度の実施回数 9 回)
体制	協力 事務所 ← 申し込み → 主催 小学校 (中学校・高校) HP で募集 → ・講師 (事務所職員、検討会メンバー、災害体験者) の派遣 ・学習資料の提供 ・伝承ツールの提供

③防災イベント

内容	市町村等で開催される防災イベントへの協力
体制	主催 市町村 → 協力の依頼 → 協力 事務所 ← ・飯田市 ・伊那市 ・飯田市 美術博物館 ・図書館 ・いいだ FM など ・災害教訓伝承パネルの提供 ・写真データの提供 ・防災イベントへの参加 ・災害対策車などの展示協力 ・伝承ツール (ビデオ、カルタ) の提供 ・HP での開催案内

④防災講習会

内容	市町村等で開催される防災講習会への情報提供 (水防 DAY、土砂防災月間などでの実施想定)
体制	<p>主催 市町村 団体</p> <p>協力の依頼</p> <p>協力 事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師（事務所職員、検討会メンバー）の派遣 ・資料の提供 ・災害体験者の紹介（H19 ヒアリング対象者） ・HP での開催案内

⑤伝承講座

内容	公民館等で開催される講座への資料提供
体制	<p>主催 公民館</p> <p>資料提供依頼</p> <p>協力 事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師（事務所職員、検討会メンバー）の派遣 ・伝承ツール（おはなしマップ、語りつぐ天竜川） ・HP での開催案内

⑥遺構見学会

内容	市町村等で開催される遺構見学会への資料提供
体制	<p>主催 市町村</p> <p>協力の依頼</p> <p>協力 事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝承ツール（あばれ天竜川おはなしマップ）の提供 ・講師の紹介 (解説員、検討会メンバー) ・写真、資料の提供 ・HP での開催案内

【資料・見学会等の問い合わせ】

天竜川上流域災害教訓伝承手法検討会事務局 天竜川上流河川事務所調査課

TEL : 0265-81-6415

FAX : 0265-81-6421

e-mail : tenjyo@cbr.mlit.go.jp